

# とよかまち

平成6年

1.10

No.447

主な内容

- ▶年頭のごあいさつ……………P2・3
- ▶当間高原リゾート第1期計画…P4～7
- ▶話題アラカルト……………P8～11
- ▶雪処理の注意事項……………P12

発行/十日町市役所  
〒948 新潟県十日町市  
千歳町3丁目3番地  
TEL (0257) 57-3111  
編集/総務課文書広報係



## つよい町、人にやさしい町づくり



十日町市長  
本田欣二郎

新年を迎え、心からお祝詞を申し上げます。

さわやかな新春を寿ぎ、新しい年が市民の皆様にとりまして、素晴らしい年でありますよう、心からお祈り申し上げます。

年頭にあたり、これからの町づくりに対する所信の一端を申し述べさせていただきます。

皆様ご承知のように、これまでの高度経済成長に支えられ、地方の時代として環日本海時代の幕が開き、いよいよ地方都市の飛躍する時代が到来したものと、多くの自治体が期待をしておりました。しかしながら、現在の先行き不透明な経済情勢は、

国や県の公共事業に限らず、地方自治体の財政にも直接的な影響が及んでくることは間違いないところであります。

今後の地方振興政策の停滞が懸念されますが、もとより、受け身の態勢では、現在の都市間競争には遅れをとってしまいます。現下の情勢に臆することなく、常に前向きな姿勢で、行政運営にあたる所存であります。どうぞ市民の皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。ともに「つよい町、人にやさしい町」を目指して新しいスタートを切りたいと念じております。

### 産業の振興

地域の活性化は、産業の振興にかかっています。地場産業のうち織物業は、関連産業を含め、第二次産業の生産額の五〇パーセント以上を占め、約四一〇億円となっております。この織物業を主要産業として、その振興につとめてまいります。

農業では、中山間地農業として兼業化は避けられませんが、主食である米は自給という目標を守りながら、複合化と圃場整備等によるコスト軽減には、さらに努力が必要であると考えています。

商業も人口減や不景気による消費の落ち込み、郊外型大型店が続々と進出してくる状況から不安は隠せないところではありますが、いわゆる都

市間競争の中で、地域消費者のニーズに応えながら、商店街の整備やサービスの向上を図る必要があります。また進出企業の定着、優良企業の誘致、新産業の奨励、とりわけ当間高原リゾートの開発には、会社とともに努力してまいります。

### 都市基盤の整備

本市の最大の課題は、高速交通体系への組み入れであります。この交通基盤整備は、平成八年度開通見込みの北越北線と関越自動車道と北陸自動車道を結ぶ地域高規格道路の実現にかかっています。

また、国道の整備、特に山間集落の動脈であります県道の整備と市道改良を進め、市街地においては、雪



に強く快適な街路整備を進めます。流雪溝の面的整備は、大きな投資と時間が必要ですが、快適な冬期居住環境を実現するため、積極的に進めます。また皆様の要望も多い下水道事業につきましては、市街地周辺地域へと計画的に進めていく予定です。

当間高原リゾートの平成八年一部オープン、北越北線の開通による受皿づくりとして、十日町駅西地区の区画整理事業、余暇文化都市指定による西本町区画整理事業は、いずれも宅地関係者が多くたいへんな事業ですが、話し合いを進めながら、ご理解を得て進めてまいります。

## 健康都市への出発

健康は万人の願いであり、この共通テーマを都市づくりの基本に置いて町づくりを進めます。毎年開催の健康づくりフェアの熱気は、皆様のその思いを強く感じさせてくれます。

高齢化社会は、健康都市の実現によって支えられます。その実現は、行政の力のみでは進みません。医療関係者をはじめ多くの方々のご意見によって策定中の「保健医療福祉総合計画」にそって、官民一体のきめ細かなシステム、例えば保健推進員や食生活改善推進委員との連携、また医療・福祉関係機関との連携を図

りながら、市民総ぐるみの健康づくり運動を展開することが大切であると考えております。

また、心身障害者の福祉対策として、施設整備や医療費助成など、その充実を図ります。保育料についても、軽減してゆきたいと考えております。

## 教育・文化・スポーツ振興

町や地域の活性化は、人づくりが基本であり、教育、文化、スポーツ振興は郷土愛を育み、町の発展の基礎となります。

そのためには、情報館の建設、中学校の学校給食など教育環境の整備を図る一方、大学の設置についても、積極的に取り組みます。

スポーツ施設の整備は、比較的進んでおりますが、生涯スポーツの奨励、健康増進を図るため、施設の利用促進や整備拡充に努めます。

お国自慢の雪まつりや、火焰形土器など地域の文化財を生かした町起こしを進めたいと思います。

## 効率的な行政運営

効率的な行政運営を行い、事務事業のより迅速化を図るため、新年度



## 対話の年頭

から部制を廃止します。また、中央や全国の情報をいち早く入手するため、東京に事務所の設置を検討しています。また職員意識改革を進め、行政運営の判断基準は、あくまでも市民の立場に置くべきことを再認識し、清潔、公正、誠実、思いやりの姿勢で、市政運営にあたります。

また、これまで提言してまいりました固定資産税の軽減も、平成七年度から三年間で標準税率の一〇〇分の一・四まで引き下げたいと思っております。財政事情の厳しい時でありますが、事務事業の効率化を図ることなどにより、対応してゆきたいと考えております。

これからも、効率的な行政運営を心がけ、地域に根ざしたきめ細かな施策を大切にしたいと思います。

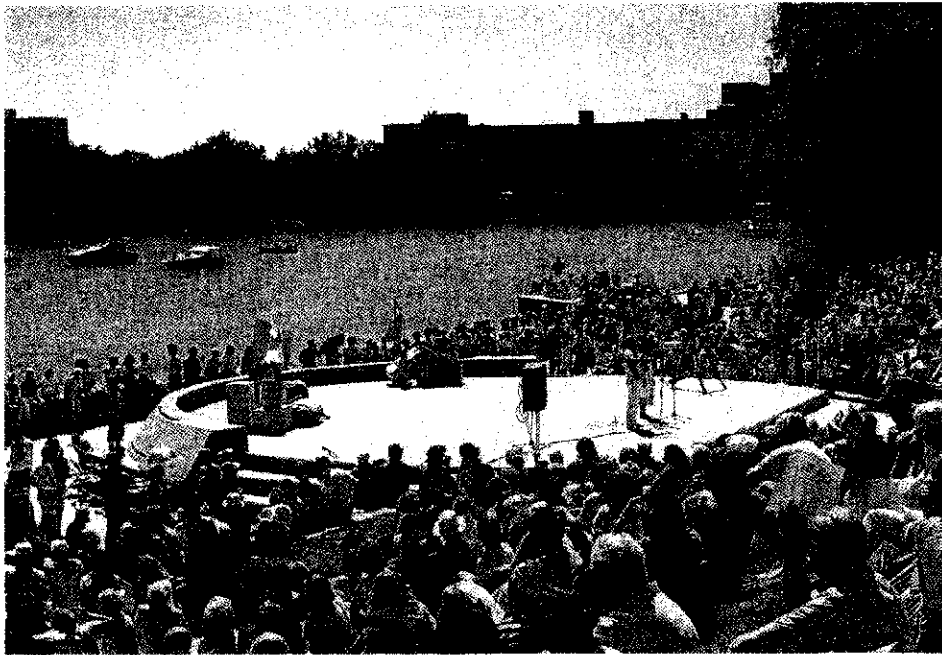
町づくりに最も大切なものは、市民の皆様の声であり、それが町づくりを支え、進める原動力だと考えております。私自身、できる限り各地域に足を運び、対話による町づくりを進めます。また、皆様の声が市役所に届きやすくなるための方策も検討しております。

本市は、昭和二十九年三月三十一日に市制を施行し、今年で四〇年を迎えます。この記念すべき年が本市の発展のために、大いに意義ある年となりますようご協力をお願い申し上げますとともに、市民の皆様のご健康とご多幸をお祈りし、年頭のご挨拶といたします。

# 当間高原リゾート

# 交流し共感しあえる場の提供

——平成八年秋第一期オープンを目指す——



水辺と斜面を利用した野外劇場のイメージ

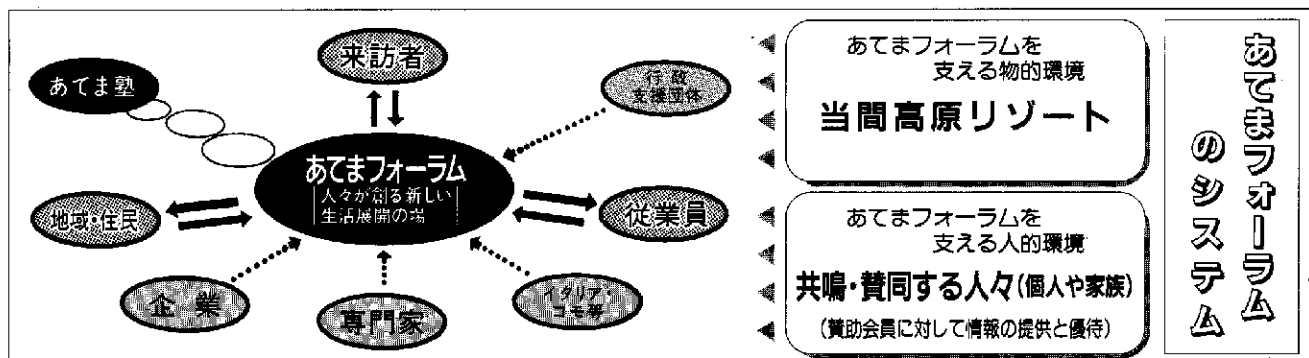
## あてまフォーラムを提案

## 共生・デザイン・スポーツがキーワード

当間高原リゾートは、平成元年二月に第三セクター(株)当間高原リゾートとして誕生して以来、四年余りの準備期間を経て、昨年五月二十九日に着工し、現在、平成八年秋の第一期オープンを目指して工事が進められています。

当間高原リゾート計画は、従来の単なる余暇活動支援型リゾート施設づくりを行うものでなく、さまざまな人々が渾然一体となつて交流し共感しあえる場づくりを目的としています。「共生・デザイン・スポーツ」をキーワードに、市民の意見を取り入れながら事業を展開し、交流に厚みを持たせながら地域のためのリゾートを演出する予定です。

平成八年秋の第一期オープンに向けたリゾートの施設づくりと運営の要となるソフト分野「あてまフォーラム」づくりについてご紹介いたします。





あてま塾は子供たちに大人気(クリスマスパーティー)

## 着工までの準備

### あてま塾・環境実験・花木実験圃場を開設

当間高原リゾートは、昨年五月に念願の着工を迎えました。着工までの四年間の準備期間中、新潟県の「マイ・ライフ・リゾート新潟」構想や当間高原リゾートの基本理念である「新しいライフスタイルの構築」「自然環境への積極的な取り組み」を実現するため「あてま塾」や「環境実験圃場」「花木実験圃場」を開設してきました。特に「あてま塾」は、フォーラム活動の拠

点として平成四年より地域内外のさまざまな人々と、一緒につくるリゾートを目指した活動を続け、交流の輪を広げてきています。

また、環境実験圃場では環境保全やゴルフ場の農業が目される中、無公害、将来の無農薬を目指した芝草管理、調査を継続して実施してきています。

## 平成八年第一期オープン

### 施設づくりとソフトの核 「あてまフォーラム」を提案

この準備期間中にリゾートをめぐる情勢は、経済環境の悪化に伴い、縮小、撤退の総崩れの状況となっています。その中で当間高原リゾートは、長期的な視野に立ち、じっくりと良いものを着実に進めていくという当

初の方針を堅持することが、昨年の暮れ取締役会で確認されました。

そして、平成八年第一期オープンに向けたリゾートの施設づくりと運営の要となるソフト分野を含めた展開「あてまフォーラム」が提案されました。

フォーラムを支える環境の整備として、平成八年第一期には、湖畔公園、フォーラムセンター、ファームビレッジ、ホテル、コテージ、ファーム、フラワーガーデン、ゴルフ場(十八ホール)、テニスコート、多目的グラウンドなどが整備されます。そして、第二期以降には、当間ミュージアム、ゴルフ場(十八ホール)、当間モール、スキー場などを整備するとともに、人々の定住や中・長期滞在を目指したビレッジゾーンの整備に取り組んでいきます。

## 主な工事の概要

### ■ファームゾーン

珠川原で農業を営んでいた人たちの代替農地となります。土地改良事業で平成4年12月に着工して以来、順調に工事が進み30haの圃場の基盤・地ならしがほぼ終了しました。

### ■ファームビレッジ

珠川に住む38戸の人たちの住宅地となります。昨年敷地の造成工事が行われ、いよいよ雪消えとともに住宅建築が始まり秋には引越される予定になっています。

### ■インフラ整備(生活関連)

平成3年度から市の事業として、簡易水道や下水道の工事が進められたほか、市道水沢珠川線の道路改良工事が行われています。また県営事業によりリゾートのメイン道路となる広域農道の整備も進められています。

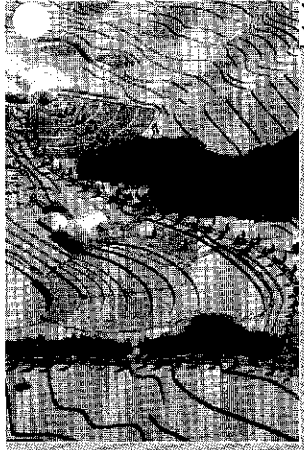
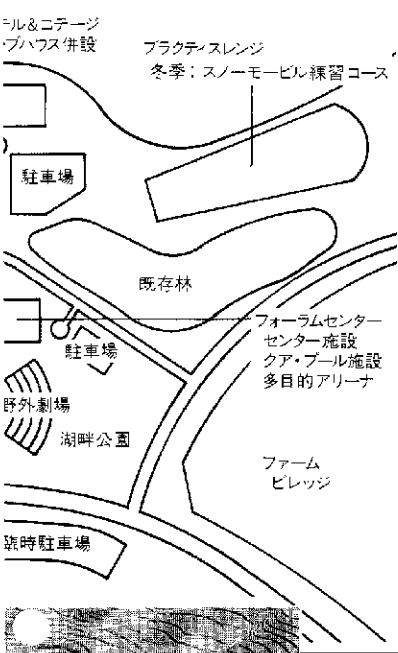
## あてまフォーラム 交流による新しい ライフスタイルの創造

当間高原リゾートは交流の拠点。農村と都市、地元の人々と来訪者、専門家と一般の方々などさまざまな人が集い、交流がなされ、そこから新しいライフスタイルがつけられます。それを支える環境・空間が当間高原リゾートです。当間高原リゾート計画は、従来の単なる余暇活動支援型リゾートの施設づくりを行うものではなく、来訪者や従業員、そして地域の人たちが渾然一体となって交流し、共感しあえる場づくり「フォーラム」づくりを目指しています。

そして、その活動を通して、「産・学・住・遊」の機能を満たし、「地域文化の創造」「経済環境の育成」を図っていきます。そのキーワードとして①共生(農村と都市、雪と生活、自然・環境と人間)②デザイン(街づくり、食衣住、文化をデザインする)③スポーツ(うるおいのある生活と交流のために)と位置づけています。

具体的に展開されるプログラムは、次のとおりです。

第1期計画>



ホテルとコテージ(クラブハウス併設)

❑ レストラン・多目的ホール・宿泊・クラブハウスの複合施設  
 ▶ レストラン イタリアンデザインのカジュアルレストランと十日町周辺の産物や日本海の海の幸をメインにした和風料理店  
 ▶ 多目的ホール(研修・宴会) 200人程度までの中規模研修やグループ研修等に利用できるほか、各種パーティーやイベント結婚披露宴(100人程度)に利用できる多目的ホールです。  
 ▶ 宿泊(本館、コテージ(別荘)) 本館は、研修から家族連れまで多様な要望に対応できるよう、シングルルームから和洋室まで100室。グループ、ファミリーに人気のあるコテージをゴルフ場フェアウェイに隣接し、一部にリゾートオフィスとしての機能を備えています。  
 ▶ クラブハウス マウンテンサイドコース用のクラブハウスで、ロッカールーム、スターティングテラス等が備えられています。



湖畔公園

水面と水辺を中心にフォーラムセンターや屋外施設の含まれるエリア。湖畔公園内やその周辺に設けられる各施設は、石畳・遊歩道やカート道により連絡され、四季折々の草花や景色の変化の中、さまざまな活動を楽しみ、味わうことができます。



フォーラムセンター(クア・プール、多目的アリーナ)

フォーラムセンターは、ビジターセンター・工房・図書資料室・ギャラリーなどにより構成される文化・スポーツの発信基地。屋内外の催しや各スポーツはセンターで一括管理されます。この中に、水泳や温泉が楽しめるクア・プールと屋内スポーツが楽しめる、研修(400人規模)や講演会(600人規模)等のイベント、展示会等に利用される多目的アリーナが設置されます。

共生

「共生デザイン・スポーツ」をテーマに活動を展開  
 あてまフォーラム

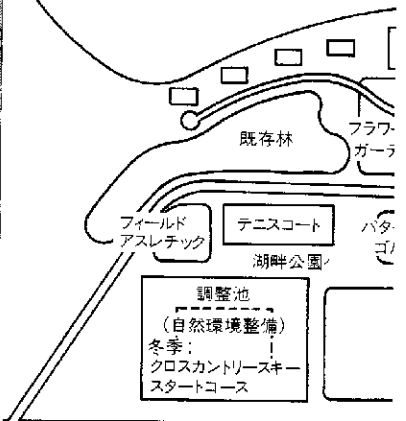
- ①省エネ・環境調和型の雪国住宅の研究と建設  
 フォームビレッジやコテージは、省エネ・外部環境との調和に配慮し、豪雪に対応できる雪国住宅の研究開発を株主・行政・建築家とともに進めます。
- ②フラワーカーデンの造形と商品化の推進  
 フラワーガーデンやファームに植えられる花木は、美しい環境をつくるとともにリゾートの特色として位置づけ、リゾート内消費や土産物として出発し、将来は他への供給・商品化を行政と地元の人たちで目指します。(生花・ドライフラワー・ハーブ・加工品として)
- ③農村と都市の交流を実現するためのグリーンツーリズムの浸透  
 ファームとフォームビレッジでは、ホームステイを通じた交流や体験農業、契約栽培など地元と都会の人たちとの農業を通じた共生をはかります。

デザイン

- ④自然環境の復元を含む環境創造の実践  
 環境実験圃場における環境保全技術の研究開発に加え、植物、鳥類などを含む自然環境の復元と育成につとめ、リゾート全体の環境創造を積極的に進めます。
- ①イタリア(コモ)との連携を通じた、食・衣・住のイタリアの味わいを展開  
 ホテル・フォーラムセンター、野外科劇場で、イタリア食メニューやイタリアンフェア(デザイン・物産)を行政・十日町コミュニティ交流協会とともに開催します。
- ②文化(音楽・芸術)を通じた交流の展開  
 ホテル・フォーラムセンター・野外科劇場で、各種団体や専門家を招へいし、演奏会や音楽フェスティバル等のイベントを開催します。
- ③街づくりデザイン  
 地域活性化への支援  
 母都市活性化コンサルタント、街並み、沿道整備計画を支援するとともに、フォーラムセンター(サテライト会場)を中心にデザインフォーラムやギャラリーを開催します。

## ＜当間高原リゾート＞

マウンテンサイドゴルフコース  
冬季：クロスカントリースキーコース  
スノーモービルコース



広域農道

多目的  
グラウンド



### 屋外施設

#### 多目的グラウンド

サッカー、ラグビー等の球技のほか、イベント広場としても利用できます。

#### クロスカントリースキーコース、スノーモービルコース

マウンテンサイドゴルフコースの広大な区域を利用した林間・丘陵コースで、雪上の散策やトレーニングのほか、競技会も開催できます。また、スノーモービルコースとして楽しむことができます。

#### フィールドアスレチック、テニスコート、バタールゴルフ

湖畔公園に、全天候型10面のテニスコートと

ファミリー向けのフィールドアスレチックやバタールゴルフが建設されます。

#### 野外劇場

水辺と斜面を利用した野外劇場。コンサートなどイベントのほか、バザール(市場)などに利用されます。フォーラムセンターとは石畳の階段でつながり、ステージはピアッツァ(広場)として多目的に利用されます。

#### フラワーガーデン

春から秋までに常に花を楽しむことができ、当間ならではのリゾート環境をつくりあげていきます。



### ファームビレッジ

- ▶ 宅地 珠川住民38戸のリゾート内集落。リゾートと妻有様式が融合した雪国住宅による新しい村が誕生します。
- ▶ センター施設 鎮守、集会場、広場を備え、珠田貯水池周辺遊歩道をあわせて村の核となります。

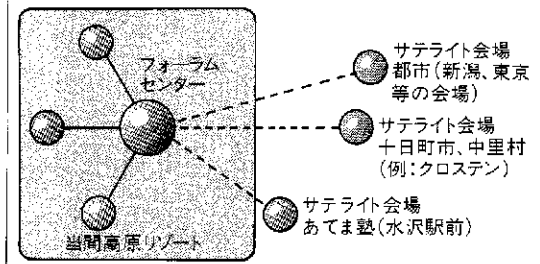


### ゴルフ場

- ▶ マウンテンサイドコース (18ホール) J・M・ボーレット設計による美しいリゾートコース18ホール。上級者から初級者まで楽しむことができます。
- ▶ プラクティスレンジ (練習場) 長さ250mの本格的なドライビングレンジです。

### ※ サテライト会場について

サテライト会場とは、当間高原リゾートが受信する情報をより広範囲かつ強力に提供するために、エリア外に設けられる施設です。



## スポーツ

① 参加型スポーツの付加価値を高め、積極的に地域とのスポーツ交流を推進

ゴルフ場や屋外スポーツ施設を活用したゴルフ・テニススクールの開催やクロスカントリースキー、サッカーなど地域が積極的に取り組んでいるスポーツのイベントやトレーニングを導入します。

## フォーラム 運営機構

これら活動のテーマである共生、デザイン、スポーツについて具体的な方向を定め、行政・

住民・関係協力団体などの協力を得てフォーラム運営機構を設置して活動を促進していきます。

### リゾートと共存共栄

積極的な参加で  
みんなのリゾートに

このように、当間高原リゾート計画は、施設づくりだけでなく、運営の要となるソフト分野を含めた展開を考えています。リゾートは、北越北線とともに、十日町市はもとより中魚沼圏域の経済の活性化に強い影響を与えてくれます。

そのため、リゾートと市全域の活性化を連動させるため、①地場農産物の安定供給②地場産業との連携③人材の確保と育成などを進めるとともに、駅西開発や情報館建設など公共施設の整備を図って魅力ある母都市づくりを進めなければなりません。わたしたち市民一人ひとり、リゾート施設をつくってもらうという意識で終わるのではなく、自分たちのリゾートにするため、これを機会にリゾートへの提言や積極的な参加を考えていきましょう。

# アラカルト

## 新春にダッシュ

～ 第15回新雪ジョギングマラソン大会 ～

正月二日(日)、第十五回新雪ジョギングマラソン大会(主催 十日町市陸上競技協会・新座地区体育協会)が、十日町中学校を発着に行われ、県内外から約四百人のジョギング愛好者が参加しました。家族ぐるみ、地域ぐるみで雪に親しみながらジョギングマラソンを通して、仲間づくりの輪を広げようと始まったこの大会も今年で十五回目。三・五・十コースのほか、今年から国道二五二号線折り返しのハーフマラソンコースを設け、四コースに家族連れなど老若男女が、新春の夢と期待をかけながら、薄っすらと雪化粧した新座中条路で、健脚を競い合いました。



石川署長に宣誓する小川会長

## 夜間の外出は「反射材」を付け身を守ります

～ 「陸寿会」130名が交通安全宣言 ～

十二月二十一日(火)、市街地の老人クラブ「陸寿会(小川定吉会長)」の代表五人は、十日町警察署を訪れ石川署長に、①右側は正しく歩く②夜間の外出は控え目にする③夕暮れ、夜間の外出は必ず反射材をつけるの三項目を守る交通安全宣言書を手渡しました。

同クラブは、県内や十日町署管内で交通事故による死亡者が多発し、中でもお年寄りが県内で百人、管内では七人が亡くなっていることから、自分の身は自分で守ることを実践するため十四町内百三十人の会員全員が申し合わせたものです。この運動が市内全域に広がり、痛ましい事故が無くなるよう心がけたいものです。



和気あいあいとスタート

## 都大路で大健闘28位に

～ 十日町高校陸上部男子全国大会で さわやかにタスキリレー ～

第四十四回全国高校駅伝競走大会が、十二月二十六日(日)京都市西京極陸上競技場を発着に行われ、新潟県代表で四年連続十回目の出場を果たした十日町高校男子チーム(角山俊文監督)は、2時間11分14秒で二十八位となりました。

昨年樹立した2時間9分50秒の県記録更新と二十位台を目標にレースに望んだ、五人の三年生を中心とするメンバー七人は、自己の力を遺憾なく発揮し、日標タイムは達成できませんでしたが大健闘してきました。

レースは、ケニア勢を有する仙台育英高校が、スタートからハイペースで引っぱる展開の中、一区

保坂は落ちついた走りで見事な一定の距離を保ち、53秒差の二十位と会心の走りをみせてくれました。七区間の内四人が昨年までの経験者。二区以降は除々に順位を落とすものの落ちついた「粘走」で大きく後退することなく、全国の強豪を相手にすばらしいレースを展開してくれました。

- ▼一区 保坂裕介 30分55秒
- ▼二区 青柳 勲 8分50秒
- ▼三区 柳信太郎 25分57秒
- ▼四区 生越寿彦 25分8秒
- ▼五区 見物芳晃 9分18秒
- ▼六区 富井 徹 15分37秒
- ▼七区 井ノ川一彦 15分29秒

## 高等学校駅伝競走大会



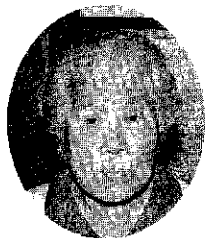
▲強豪相手に健闘した十高男子チーム

▲花の一区で力走する保坂選手





〈材料〉約1鉢分  
大根…1/2本、打豆…市販袋ならば1/2袋、人参・ごぼう…10cm位、干しいたけ…2枚、ねぎ…1/2本、鮭…1切、酢…適量、しょう油…大さじ2、酒…大さじ1、砂糖…少々



佐藤とみさん  
(市之沢・72歳)  
(☎57-4629)

## 煮すりの大根

自家製野菜をおいしく食べる  
鮭を除けば、全て自家製の野菜を使った料理です。(もちろん打豆も自家製です)  
大根は煮物、漬け物、大根おろし、なますなど、色々な料理が楽しめますが、他の野菜も一緒に食べられ、昔懐かしいこの「煮すり大

根」も、我が家のお勧めの一品です。大根おろしの汁ごと使え、作り方も簡単なので、皆さんも試してみてください。  
〔作り方〕①大根はおろし金ですりおろし、汁を切っておく。  
②人参・ごぼう・もどしいたけは3センチくらいの短冊切りにし、鮭は細かく切っておく。  
③①のおろし汁で、おろし大根とねぎを除いた他の材料を煮る。  
④アクを取り、調味料を加える。  
⑤①で汁を切ったおろし大根と、みじん切りにしたねぎを加え、よく混ぜ合わせてから火を止め、好みの分量の酢を入れ、味をととのえ、器に盛る。

# 話題



「夜が楽しみ」慣れない手つきでほうりんどう作り

## 下条のロッジ中峰で 「雪ん子自然学園」

～ 東京日野社教センターの子供たちが雪遊び ～

下条地区と交流を進めている東京の日野社教育センターが計画した「雪ん子自然学園」が、一月五日から八日までロッジ中峰で開かれ、日野市やその周辺の小・中学生など二十三人が参加しました。子供たちは、JR上越線の普通列車に乗り五時間かけて十日町に入り、五日は博物館や十日町市内を見学。六日はほうりんどう作り、7日は雪合戦、ソリ遊びなど終日雪に親しみ、夜には下条の子供たちと交流を深め、冬休みの楽しい思い出をつくりました。「雪ん子自然学園」は下条地区の皆さんが、同センターのリーダーの夢を、十日町の雪まつりや日野の秋まつりでの交流を通して実現させ、今年で二回目を迎えました。

## みんないきいき。 サクル交流録 PART 34

パラグライダークラブ  
「PG津南・十日町」  
(会長：高梨 茂)



「鳥になりたい」大空に魅了されたPGメンバー

PG津南・十日町は、平成四年にできたパラグライダーの愛好クラブです。現在会員は十八歳の女性から七十歳の男性まで二十名。主に津南町や十日町の人ですが、中には長野県の松本や中野の人も入っています。また、昨年来関東から飛びに来ていた人たちも、今年から会員に入る事になっていて、ますます賑やかになりそうです。パラグライダーは落下傘から発達したもので、布地と紐でできていて、人間が最も簡単に空を飛ぶことのできる道具です。上昇気流に乗って二百メートルから八百メートルまで上昇することができ、空から見渡す風景と自分の意志で自由に舞うことができるのは爽快です。主に使用している場所は、高梨会長が資金を出し、会員が汗して手づくりで整備した津南町の沖の

原、天原、マントパーク津南スキー場と松之山スキー場です。特に沖の原は、飛び出す所がジュタン敷きと良く浮くことで最近注目を集め、業界紙にも紹介されたこともあり、関東方面からの来場者が増えています。昨年、ここで三時間三十分も飛んだ人もいました。会則も無く高梨会長を中心に、みんながのんびりと和やかに空を飛ぶことを楽しみ、晴れた休日は誰ともなく集まって、日の暮れるまでわいわい言いながらフライトしています。昨年B級アップ二人、パイロット証取得四人とほとんどの人がパイロット証所持者となり、年々会員の技術が向上してきています。興味がある方、空を飛んでみたい方は、たきみやシート店(☎57-3433)へ一報ください。



内藤久美子さん  
(紺商機勤務  
四日町3・21歳)

**親** せきや親の勧めもありましたが、自分も気が楽な地元で就職できればと思っていました。

**入** 社して3年目。会社は、織物などの染料を中心とした化学の専門商社で仕事は、取引先から注文を受けての伝票処理など、営業事務です。まわりの人は、皆いい人ばかりで楽しくやれる温かみのある職場です。

**+** 十日町は、自分に合っていてとても住みやすいところ。特に食べ物がおいしく、米も家で作ったもの以外は、あまり食べたことがなく、すべて自家製の漬物の味は、ちょっと自慢できます。自然とぬくもりのある触れ合いができて良い街ですが、若者を引きつける遊び場が少ないと思います。また、伝統あるきもの街にしてはあまり着る機会がなく残念です。これからリゾートができて人が多く訪れ、若者に魅力のある活気と美しい自然が調和した街になって欲しいと思います。

## 青春エンジンジョイ

明日の十日町を担う若者登場コーナーです。このコーナーに登場する人を募集しています。個人・会社の推せんでもかまいません。  
■連絡先 総務課文書広報係



小野塚 巨さん  
(十日町織物工業協同組合勤務  
小泉3・23歳)

**一** 度は、親もとを離れて自分を試してみたいと思い、高校を卒業してすぐ愛知の大手自動車会社に勤めましたが、地元びいきな自分を感じUターン。しばらく情報処理の専門学校に通い、今年の4月に就職して9か月目を迎えます。

**+** 事は、産地の東京・京都での販売会や共同宣伝の企画、雪まつりやきものまつりの織物組合青年部会の事務局など。この冬、ビュアランドには雪が降って欲しいと願っています。職場は、まわりが能力のある人ばかりで自分がこんな所にいていいのかと思うこともありますが、けっこう和やかで仕事をしているという充実感があります。

**+** れから十日町は、北越北線・当間高原リゾートでお客様が増え、自分たち若者も頑張ってるわいのある街に盛り上げなければと思いますが、季節によって顔が変わる十日町らしさは、いつまでも残して欲しいと思います。

## 思いのふるさと No.46



村山美智子さん  
(高山第3・37歳)

出身地 埼玉県加須市

わたしのふるさととは、埼玉県加須市です。利根川の豊かな流れにはぐくまれた土地での農業と商工業を中心が発展してきました。わたしが住んでいたころの人口は五万人ほどでしたが、近年、首都圏に近いことと交通の便が良いこととで著しく人口が増加しています。加須市ではめったに雪が降ることとはありませんが、そのかわり関東の空っ風で空気が乾燥しとても埃っぽく、それに比べて十日町は山や海に近く四季を通じて空気がきれいで自然に恵まれた素晴らしい町だと思います。

子供のころは、友達と公園や家庭でかけっこやなわ跳びで遊びました。また、海のない県ですので家族そろって千葉までかけ、潮干狩を楽しんだことがなつかしい思い出です。加須市は特にこれといった観光地はありませんが、特産品ではこいのぼりが有名です。特に毎年四月の終りには、利根川の河川敷でジャンボこいのぼりが遊泳する姿はとても見事です。わたしも早いもので十日町に来て十三年目となりました。今は市内の病院に勤務をしています。主人が着物関係の仕事をしていることもあって、着物にとっても魅力を感じ新年会をはじめけっこう着物を参加をします。ただもつと気軽に買える価格だとおおせいの人が喜んで着るのではないかと思います。



# ワンポイント **A B** **C** 英会話レッスン ⑩

樋口 潤子

(十日町市教育委員会)

It's been a wonderful party.  
"楽しいけれど、もうそろそろ..."

新年会たけなわですね。今月は、パーティーや宴会の途中でそろそろ失礼したいという時の表現です。

A: ① It's been a wonderful party. Thanks very much. (楽しいパーティーでした。どうもありがとうございます。)

B: But ② you can't go yet. ③ The party's just beginning. (まだいいじゃないですか。まだ始まったばかりですよ。)

A: I'm sorry, but ④ I have to work tomorrow. (すみません。明日仕事があるので。)

①は、It has been の略で、まだパーティーが続いている状態を表わしています。(パーティーが終わった状態は It was.) 「楽しいパーティーが続いています」という意味です。②の can't go は「帰れない」ではなく「帰ってはいけない」、つまり、帰らないで欲しいという気持ちの表現です。③は is beginning という現在進行形の略ですが、「まだ始まったばかり」と訳すといいでしょう。④have to (～なければならぬ) のあとは、動詞を入れかえて、I have to study. のように使えます。

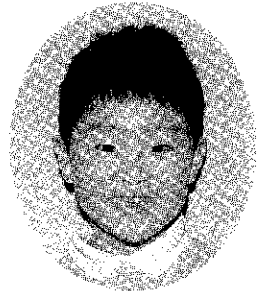
# じょうずに描けたね!

水沢 保育所

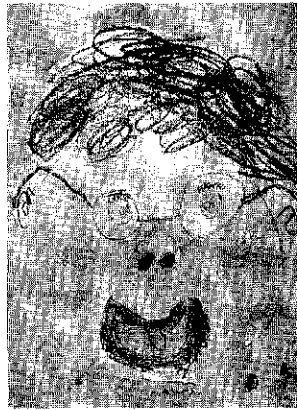
106



お父さんはスキーがうまくて、スリッパを持たないです。お母さんは、お風呂を掃除するのがうまいです。



桜 沢 元 彬 くん  
(6 歳)



ここに笑っているお母さんを描いたんだ。お顔でメガネをかけている。やさしいお母さんだよ。



宮 井 崇 泰 くん  
(6 歳)



徳 永 金 作 さん

(船坂・75 歳)



46

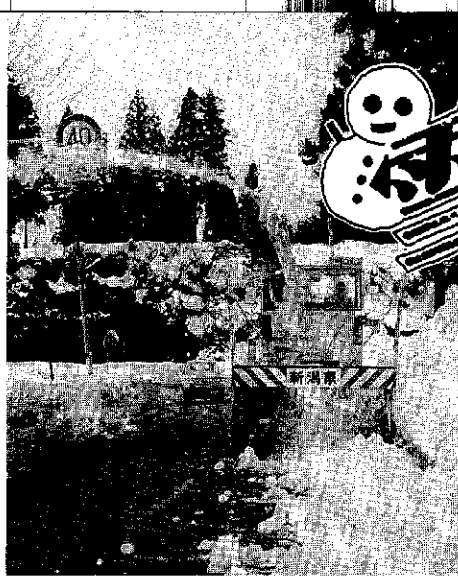
生まれは、栃窪峠の観音様から、そうだの、林ん中の細せ道を二十分ぐれ十日町側に降りた、今は無とも峠なんの。昔は栃窪越えの侍や商売人がおおぜいいて、三軒で茶屋をしていたんだと。おらしよは下の茶屋を一つ、餅や酒だして、それも繁盛してたんだと。

俺が生まれたときは、峠を越える衆も無くて、軒数も二軒に減って、茶屋もやめて、百姓してたんだけ。あつげの山ん中だとも一町歩も田っぼがあらんだっけがの。獣道しなくて、機械が入らんねやんで今は荒してしまったらんぞ。戦争から帰ってきて、石油の井

戸掘りに出てたんぞ。辰ヶ平あたりで掘ってたら、石油の代わりにお湯が出たんの。そいをほれの、二ツ屋の温泉で使ったらんぞ。峠に住んでたときは、買物物は塩沢ばっか行ったんの。朝げ早くに出て目が沈むころ、やっとな家に戻らんぞ、そう度々買いに出入らんねやんぞ。冬はでっけえかんじきと、普通のかんじき二つ履いて、雪ん中をこぎいで栃窪峠を越えらんの。

山ん中だんだんが、電気も無くてランプで生活してたて。冬になると子供が学校まで通わんねんだんが、派出校でやんがあつての、今年はおらんどこ、来年は上の衆と一年交替で先生を宿めて、勉強教えてもらわんの。昭和四十年頃派出校が廃止になってそ、そいで上の衆が峠を出て、おらんどこ一軒になったて、さびしっけてえ。

昭和四十七年に大先祖様の出身の船坂へ引越してきたんその。だっけ、おらんどこの屋号は峠そうわんだて。雪がとけて峠の杉林の下草刈りに行かんが楽しみだの。



# 処理に

ご

**注意  
協力**

ください

本格的な雪のシーズンを迎えました。屋根の雪下ろしや除雪作業などに十分注意し、雪を克服しながら事故のない冬を過しましょう。

## 雪下ろしでの転落や 投雪に注意

屋根雪を道路に投げ捨てることは禁止されています。やむを得ず道路に捨てた時は、速やかに片づけてください。また、投雪の際はガスボンベや配管等に注意してください。

昨シーズン十日町市内では、雪下ろし中の転落事故が四件発生しました。作業にあたっては「足元と安全」を確かめ、過労にも十分気をつけてください。また、軒下での作業中は、屋根雪の落下にも注意してください。

## 路上に駐車はしない

除雪道路は駐車禁止です。除雪作業の支障となりますので駐車はしないでください。また、待避所に駐車するのもやめてください。運転者は歩行者への水はねや安

## 東北電力・NTTから お願いします

- ◆雪下ろしの時には、電線や電話線に雪を投げ当てないでください。
- ◆ロータリー除雪車などで、除雪作業にあたる人は電線や電話線の方に飛ばさないでください。また、除雪車を電柱や支線に接触しないよう注意してください。
- ◆変圧器や電線に触れると感電する恐れがあります。電線が切れて道路に落ちていた場合は、絶対にさわらないで、至急東北電力までお知らせください。
- 東北電力 十日町営業所 (☎52-3107)
- NTT 十日町支店・通信線路設備担当 (☎57-3801)

## 全運転に注意するとともに、踏切での事故防止に努めてください。 除雪機械に 近寄らない

除雪作業中は危険です。必ず誘導員の指示に従ってください。除雪作業にあたる人は、必ず誘導員を付け、事故防止に努めてください。また、消防小屋や消火栓、電話ボックス等の前に雪を置かないようにご協力をお願いします。

## 非常口の確保と 幼児や高齢者に配慮を

火災など緊急時に備えて、非常口を確保しておいてください。また、家の周りの消雪池、流雪溝等への転落による事故が最近増加しています。幼児や高齢者には十分気をつけるよう配慮をお願いします。

## 流雪溝を 使用する時は

- ①作業中はふたが開いていることがわかるよう、赤い布などで目立つよう標示し、終了後は速やかに閉めてください。
- ②ふたに設置の十字棒は、危険ですので外さないでください。
- ③流雪溝が道路の中央に設置されている所がありますが、交通の支障になり危険ですので使用しないでください。やむを得ず使用する場合は、誘導員を置いてから作業をしてください。
- ④流雪溝は複数の町内にわたり使用されますので、お互い協力しあい事故防止に努めてください。

## なだれに注意

市内には、百四十七か所のなだれ危険箇所があります。このほか、降雪状況によっては危険になるところがありますので、通行の際は十分注意してください。なだれの恐れや発生した場合は、雪害対策室に連絡してください。

## 小型除雪機の 事故防止を

小型除雪機による事故が毎年発生します。回転羽根部分に雪が詰まった時などには、必ず機械を停止してから取り除くなど、事故にあわないようにしてください。

## ごみを捨てないで

春先、除雪の雪に混じって飛ばされた空き缶や瓶が、たくさん出ます。田畑の耕作者に迷惑をかけるだけでなく危険です。ごみは責任を持って処理してください。

## 臨時交通規制区間

降雪・積雪状況により、交通規制(左図)が行われます。



※降雪・積雪状況により、変更する場合があります。市街地だけでなく他地域についても状況により実施されます。

◆雪の問い合わせ◆

雪害対策室(二階)  
☎57-3111 内線77

建設課維持係(三階)  
☎57-3111 内線222

除雪センター(下島)  
☎57-2894

# 1月 交通安全キャンペーン

交通安全を誓いましょう

年頭にあたり家族ぐるみで交通安全を誓い、気を引き締めて一年間事故のない年にしましょう。



12月中の交通事故発生状況 ( )は累計

市町村	発生件数	負傷者数	死者数	
十日町市	平成5年	28(183)	37(200)	1(9)
	平成4年	22(197)	25(228)	0(5)
川西町	平成5年	14(125)	17(155)	0(5)
	平成4年	11(122)	11(141)	1(2)
計	平成5年	42(308)	54(355)	1(14)
	平成4年	33(319)	36(369)	1(7)

## 道路横断中のお年寄り に衝突し死亡事故



11月13日(土)午後7時30分ごろ、高田町の県道上で29歳の男性が

運転する軽ライトバンが、道路を横断中の88歳の女性をはね、死亡させる事故が発生しました。運転者は前方の安全確認をし、歩行者は無理な横断はやめましょう。

## NTT 通話できません

NTT十日町支店では、最新型のデジタル交換機に切替えるための工事を行います。工事開始から30分間程度通話ができなくなりますので、ご協力をお願いします。

### ◆ 1月19日(水) ◆ 午前0時から30分間程度

- ◎十日町地域 (52局・57局)
- ◎下条地域 (55局・56局)
- ◎千手地域 (68局)
- ◎仙田地域 (69局)

※110・119番(緊急通報)も通話できません。  
■問い合わせ NTT十日町支店 (☎52-2690) へ。

## 成人式は5月3日(火)

平成6年度の成人式は、5月3日となります。これは、きものまつりが5月第2土・日曜から5月2日・3日に変更となり、これに合わせて開催することになったものです。今年の該当者(住民登録者)昭和48年4月2日～49年4月1日生まれの人には2月初めにご案内します。

## 催し

情報

### さつぽろ雪まつり 見学ツアー募集

十日町雪まつり実行委員会は、札幌市民と十日町市民が、雪まつりを通して交流を深めるため、相互に雪まつり見学ツアーを行うことにしました。

通常のツアーでは絶対に見ることができない前夜祭、開会式など盛りだくさんの内容です。お早目に申し込みください。

- 期日 2月4日(金)～6日(日)
- 費用 一人81,500円
- 募集人員 30名(先着順)
- 申し込み 1月20日(木)までに(株)共立観光(本町3・☎52-4128)へ。

▼日程 4日・新潟空港―札幌

空港―北海道物産会館―千歳―北広島―大倉山シャンツェーホテル―前夜祭参加  
5日・午前：真駒内開会式参加  
午後：自由時間、雪祭り見学  
6日・ホテル―北海道物産会館―札幌空港―新潟空港

## 書らし

情報

### 市奨学生を募集

教育委員会では、平成6年度十日町市奨学生を募集します。

■応募資格 平成6年度に高等学校、高等専門学校、専修学校、短期大学、大学に進学予定か在学中で、次に該当する人です。

①市内に3年以上住んでいる世帯の子弟

②学業成績が優秀と認められる人  
③経済的な理由で学資の支払いが困難な人  
④心身ともに健全な人

#### 奨学金の月額

- ▼高等学校……………7,000円
- ▼高等専門学校10、000円
- ▼市内専修学校10、000円
- ▼市外専修学校15、000円
- ▼短期大学……………30、000円
- ▼大学……………30、000円
- ▼貸与期間 本年4月から在学する学校の最短期間(学年の終わりで)

#### 提出書類

- ①奨学金貸与願書②在学学校長の推薦書③成績証明書④戸籍謄本と住民票謄本⑤医師の健康診断書⑥世帯(家族全員)所得証明書(平成4年分)
- 申し込み 2月28日(月)までに教育委員会学校教育課(☎内線324)へ。願書も同課にあります。3

月下旬に奨学生を決定し、応募者に通知します。

### 公営住宅入居者募集

谷内丑市営住宅

(鉄筋コンクリート3階建)

■募集 1戸(6畳2間、5畳1間、DK)

■家賃 26,700円

■申し込み 1月24日(月)までに建設課建築住宅係(☎内線26)へ。

### えぶろんクッキング教室

■とき 2月8日(火)

■ところ 午後6時～8時

■内容 「東北電力(株)十日町営業所クッキングスタジオ「えぶろん」」  
■参加費 500円  
■定員 15名  
■申し込み 東北電力(株)十日町営業所へ。

業所お客さまサービス課(☎32-3107内線32)へ。

## 保健

情報

### 酒害の懇談会

■とき 1月21日(金)午後1時30分～3時

■ところ 十日町保健所

■申し込み 十日町保健所(☎57-2400)または保健衛生課保健衛生係(☎内線138・139)へ。

### 心の健康相談

■とき 1月25日(火)午後1時30分～3時

■ところ 十日町保健所

■担当 江口医師(上村病院)  
■申し込み 十日町保健所または保健衛生課保健衛生係へ。



# history

石器の話 (9) 石皿

(市史編さん室)

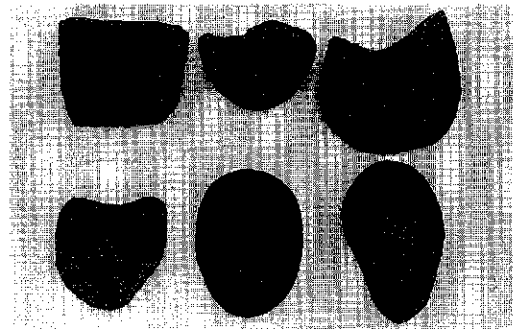
## ふる里の歴史散歩

82

石皿ほど、私たちのイメージと異った名称の石器はないだろう。石で作られた皿の容器を思い浮べるだろうが、全く異っている。また、重量も重く移動するのに苦労させられる。

皿と同じように使用されたものは多分に木製品であつたらう。大きな規模の遺跡で、畑のクロの石積みの中に石皿の破片が混じっていたりする。遺跡で見つけても持ち出すのは容易でない。現在は車があり便利だが、以前は、背おいかゴでや々と自宅まで持ち帰った話もある。硬砂岩製の荒くザラザラしたもので、形は現在の碗の海のないものを大きくしたような形態が一般的である。その凹面は良くすれていて、なかには中央の底が抜けて穴があいてしまったものもある。楕円形の底は平坦なのが普通であるが、なかには四個の突起の脚を作りだしているものもある。側面に渦巻きなどの模様を彫刻したものは数少なく、多くは平坦な楕円形ではき出し口のついたくぼみがあるだけであ

る。ではいったい何に使用されたのだろうか。植物質の食糧を粉末化するのに用いられた製粉器だといわれている。多分に磨製石斧も磨かれたであろう。磨石や敲石も、石皿に附属した用具であつた。手に握られる大きさの自然石で一部分が磨かれたり、敲いた痕はよく注意してみないと見のがしてしまう。楕円形の丸石の中央辺りに小さなくぼみを表裏につけた凹石も、多くの用途が考えられるが、石皿と関係していたであろう。




さまざまな石皿

## 今月の表紙

表紙は、市長を先頭に子供からお年寄りまで総ての市民が健康で、明るく暮らせる町づくりへの願いをイメージしました。健康は万人の願いです。12月15日に初登庁した本田市長は、若いときはバレーボールを楽しみ、今はゴルフをたしなむスポーツマンで、自ら健康に気を配り、日本一の健康都市を目指し第一歩を踏み出しました。

(イラスト 福崎礼子さん 広報協力員)

### 落ち葉が残した年賀状

葉を落とした木の枝をよく見ると、動物の顔に似たものを見つけることがあります。これは、葉がついていた跡で、葉痕とよばれています。上の写真は、オニグルミの葉痕で、サルかヒツジが王冠をかぶっているように見えてきます。

他の木でも葉痕を何かの形にイメージできるものもあります。(キハダはピエロの顔、フジは冬芽と合わせるとカモメ……) オニグルミの葉痕は千支の動物の顔に似ていますので、年の初めにあたり、「落ち葉が残した年賀状」といったところでしょうか。

春にはまぶしい緑を、秋には紅葉を楽しませてくれた落葉樹は、葉を落とすことで次の楽しみ方を私たちに教えてくれます。

■新年あけましておめでとうございます。今年はや、成、年。犬の臭覚は人間の百倍以上で、聴覚も人間よりはるかに良いといわれ、視力は近視ですが、方向感覚にも優れています。

■広報は、市と市民のキャッチボール。一人でも多くの皆さんから登場していただき、市政への提言をいただくとともに、市長の考えをお伝えしていきたいと考えています。犬のように良く聴こえる広聴と広報に一層心がけ、「市民の立場に立つて判断し、応対を」という市長の年頭の訓辞を胸に、犬のように飛び回りたいと思っています。

## 編集後記

## 市の動き

(12月末日現在)

■人	□	45,872人 (前月比+6)
	男	22,630人 (〃 +3)
	女	23,242人 (〃 -9)
■世帯数		12,878 (前月比+2)